

五城目町豪雪対策本部

一月二十六日以後降り積った記録的な豪雪も、ゆきつ戻りつの寒波によりやく落着きをみせはじめています。本町の豪雪対策本部では、第一次除雪を一月十七日から開始、第二次は二月十六日から、国、県道を主体に除雪クレーンアップ作戦を展開している。

その後時々雨や暖気に見舞れたため、雪道は極端なデコボコが出来て世のドライバーを泣かせ、朝夕のラッシュ時には車同志の交差のため車が延々と続き、通勤者達を泣かせた。特に杉沢小中学に通勤している先生方の苦勞は、常の人々の想像を絶するものがあつた。

◆六十三日間で千六百万円

このたびの除雪については、町当局をはじめ議会側からも豪雪に関する対策のため全員協議会を、一月三十日、二月十八日の二回にわたって開催挙町一致の体制でのぞんだ。

先の広報紙上で除雪稼働状態のアウトラインをお知らせしたが、四十八年十二月七日から四十九年二月七日までの諸経費等は次のとおりである。

町角から

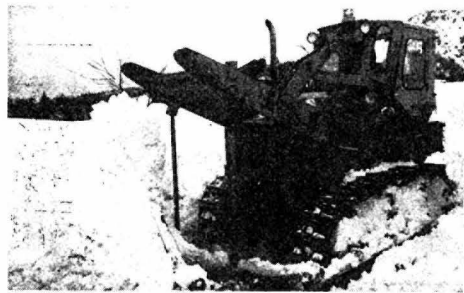
- 一、町所有除雪機械稼働時間
 - グレーダー 二六四時間
 - 湿地ブルドーザー 五四〇時間
 - 積寒ブルドーザー 四二四時間
 - 林構ブルドーザー 一、四六八時間
 - 計 一、四六八時間
 - 二、町内金補助 百二万円
 - 三、町有機械を借上げた場合の費用 六百五十万円
 - 四、除雪、排雪機械借上料
 - 大型ダンプ十台 二五三台
 - 中型ダンプ八台 二二二台
 - 小型ダンプ二台 二二台
 - クイヤー二台 二二台
 - ショベルローダー 二二台
 - ブルドーザー 二二台
 - 計一八九台 三百五十七万二千円
 - 五、諸経費
 - 除雪機械燃料費
 - 除雪人夫外手当
 - 除雪時間外手当
 - 除雪破損補償費
 - 除雪機械修繕料
 - 小計 三百三十五万二千円
- 合計 千六百四十七万六千円



町中も雪の壁



川を埋めつくす雪捨場



昼夜休まずの除雪隊



雪の中に埋った自動車



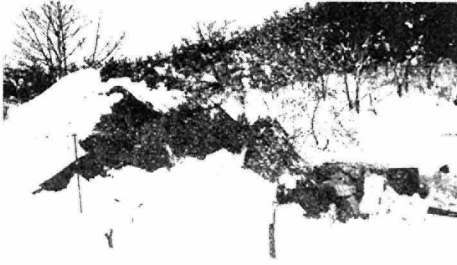
大雪にはしゃぐ園児達



燃料は穴の中から



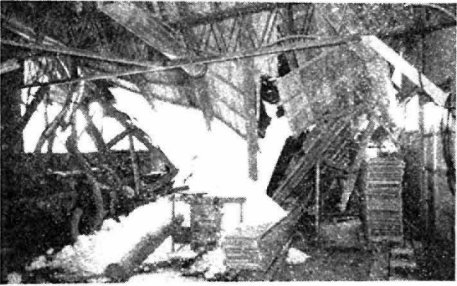
杉沢部落の豪雪風景



1月21日 富津内高橋住家倒壊



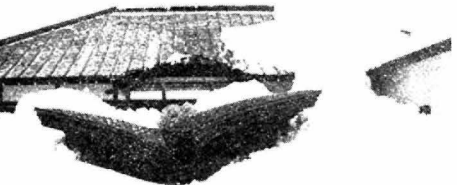
1月26日 田町工場屋根陥没



1月27日 鶴の木工場倒壊



岡本ビルハウス倒壊

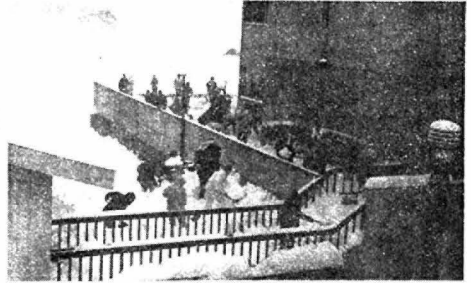


2月3日 今町常演寺

豪雪の



除雪に坊やも一役



わが子の学校を守る親心(五小)



ボーイスカウトの活やく



消火栓を守る署員達



捨て切れない雪に本部職員もダンプも運転手もクタクタ



年金は みんなの幸せ 運ぶもの

最後のチャンスも 今月限りデース

◆五万四千円が七カ月でモトがとれる
五万四千円納めれば、毎年九万六千円の年金が、一生生きていく間ももらえるというが、「再開五周年金」です。そんなうまい話がある

と思われるかもしれませんが、本当の話。但し、加入できる人は明治三十九年四月二日から、明治四十四年四月一日までに生まれた人ではかの年金や恩給を受けられない人に限られています。

◆申出期限が迫っています

ナインダと思う前に、近所の人や知り合いの人に該当する人がいたら教えてあげてください。それもしたら教えてあげてください。それもしたら教えてあげてください。それもしたら教えてあげてください。

◆掛金はあとでもよい

五万四千円なんてとてと納められない……といって、あきらめることはありません。これは今すぐ納めなくても来年の六月三十日まで納めればよいのです。まだ一年以上あります。ゆっくりに納める方法を考え下下さい。

お知らせ

五城目都市計画事業磯ノ目地区土地区画整理審議会委員選挙人名簿が二月二十八日付で確定しましたので五城目町告示第七号で公告しただけです。

区土地区画整理審議会委員選挙人名簿について、土地区画整理法施行令(昭和三十年政令第四十七号)第二十一條第三項の規定に基づいて、同令第二十二條第四項の規定に基づいての選挙において選挙すべき委員の数を次のとおり定めたと、同令第二十二條第一項及び第四項の規定により公告する。

五城目小	三月十九日	午前十時
馬場小	三月二十日	午前十時
杉澤小	三月二十日	午前十時
杉澤小	三月二十五日	午前七時
内川小	三月二十五日	午前七時
大川小	三月二十五日	午前七時
五一中	三月二十四日	午前十時
杉澤中	三月二十五日	午前十時
富津中	三月二十四日	午前十時
大川中	三月二十四日	午前十時
五小	三月十六日	午前十時
大幼	三月十六日	午前十時
馬場育	三月十五日	午前十時
杉澤育	三月十九日	午前十時
富津育	三月二十日	午前十時
内川育	三月二十日	午前十時
大川育	三月二十日	午前十時
五保育	三月二十日	午前十時

一、宅地の所有者が選挙すべき委員の数七人
二、宅地について借地権を有する者が選挙すべき委員の数一人



写真は竣工した農業会館

◆一年金時代におくれず

しかも、今加入すれば、昭和四十五年六月から加入していたものとみなしますので、来年五月で満期となり、来年七月から年金がもらえる(そのとき六十五才になった人)は六十五才になった時から)こんなおこな話はあります。

小中学校卒業式ならびに 幼稚園 保育所 の修了式日程

町内小中学校十校、幼稚園二、保育所四、保育園一の卒業式ならびに修了式は、三月十四日の五一中、大川を皮切りに次の日程でおこなわれる。

農業協同組合に期待されるもの

五城目町農業協同組合では、昭和四十一年三月三十一日合併以来八年にわたる、役場庁舎にその本所の仮事務所を設け不便をかかっていたが、この刷新し、会館の完成をみて、去る二月二十三日めでたく竣工の式典をとりおこなった。二十三日から二十五日まで三日間は、記念行事として農業祭を開催、農産加工や手芸それに町内小中学生による作品展、講演会などでそのスターを祝った。

その主眼は、単協においては倉庫事業にしがみついていたが、政府から間違った保管料が転がり込むようになっていたが、不動の主食とされた米の需用供給の構造が変化することによって、その経営事業全般に再検討を加えるを得ない事態となったのである。

その後社会的な経済構造の変化をおして、信用事業を主体とする多角経営を打ち出し、四十四年における単協預金残高は五兆円を越すまでになった。これは国内は

年四月二十八日現在では、正組合員二千八十四人、出資総額一億六千六百六十四万円となっている。

農村構造の変化に伴う多角経営農協の活動も、農村および農業構造の変化につれて、いろいろ予想されなかった問題が提起されている。

その主な側面は、単協においては倉庫事業にしがみついていたが、政府から間違った保管料が転がり込むようになっていたが、不動の主食とされた米の需用供給の構造が変化することによって、その経営事業全般に再検討を加えるを得ない事態となったのである。

その後社会的な経済構造の変化をおして、信用事業を主体とする多角経営を打ち出し、四十四年における単協預金残高は五兆円を越すまでになった。これは国内は

勿論、世界第四位のイギリスのパークレイズ銀行のそれよりも若干大きくなると思われる。

信用事業で大きくなる農協の背景となったのは、本来的の農家の宗親預金だけでなく、最近では、農協の准組合員を含まない土地代金などは、大がかりな期待資金をかかえている事、今一つは農業資金のすべり、現象であると言われている。それは長期の制度資金は政府金融機関によって導入ははかられ、それに部門に貸付た資金は農業以外の部門に貸付た流用されていることである。従って農家は直接関係ないところで農協は大きくなっているのである

法制度の改正と開発を有利にし、しかし昨年十月末日で、大正二一年から五十年の存立期限が切れた農林中央金庫法は、今度恒久法に改正された事、余裕資金の運用の弾力化等、地方開発を行う営利に融資するなど、画期的な改善ははかられるようになったこと、農村の再開発にこの誠によこばし、限りである。

積極的な農村経営を期待農協の将来はその道の権威者にゆだねるとして、今後この町の農協に期待されるものは、流通経路の機構としてその機能を果たすだけではなく、農家資金の農村還流の可能性を拡大しながら、農産加工をすすめる等、農業の第二次第三次産業の性格を強くしていくために積極的な農村経営に取り組んでほしい。

交通災害共済に入りましょう

●県内7市6力町村で設けている交通災害共済組合では加入されている皆さんのうち、不幸にして交通災害を受けられた方には直ちに共済金を支払う事業を行なっております。

●交通事故防止については、お互いが、無理せず、油断せずの安心でも、自動車の急増、スピード化により、日増しに交通事故が増大するばかりで、毎日のように、いたましいニュースが、私たちの日常生活に暗いかげを投げかけております。

●今あなたの住んでいる町の役場で昭和四十九年度(昭和四十九年四月一日から同五十年三月三十一日まで)の加入申込みを受付付けておりますから、万一の交通事故、災害に備えて是非一家

●さてはまる交通事故は

●道路上で、自動車、オートバイ、自転車、トロリーバスなどに乗車中、または歩行中これらの車により事故がおこり、死んだり、けがをされたとき。

●ただし歩行者(自転車等を押しながら歩いている場合を含む)、自動車等に関係のない自己過失による事故、牛馬車、荷車(リヤカー等)そり、小児用自転車等による事故は、災害共済金支給の対象になりません。

●加入のできる人は
●県内市町村に住んでいる人で、住民基本台帳に登録されている人
●外国人登録をしている人または組合加入市町村の事業所、学校等に

●通勤、通学している人ならどなたでも加入できます。

●掛金は
●一人年三〇〇円です。(年度中いつ加入しても三〇〇円)

●共済期間は
●毎年四月一日から翌年三月三十一日までの一年間です。
●ただし途中加入の人は加入の翌日からです。

●加入の申込みの受付
●昭和四十九年二月一日から加入申込みの受付をしておりますから自分の住んでいる町の役場へ申込書に掛金を添えて申込んでください。

●災害共済金は
●五十万円
●①死亡
●②自賠法施行令別表の等級区分の第一級各号の障害 二十万円

●六カ月以上の治療を要する仮とし、勤務に服するまでの期間とする。ただし一週間に一日の

●実治療日数を要する。
●①四カ月以上 十万円
●②五カ月以上 五万円
●③六カ月以上 四万円
●④七カ月以上 三万円
●⑤八カ月以上 二万円
●⑥九カ月以上 一万円
●⑦一年以上 五千円

●一週間以上の治療を要する傷害
●①請求期間は災害を受けた日から一年以内
●②加入者証
●③警察署長の事故証明書
●④医師の診断書(死亡のときは死亡診断書、または死体検案書と戸籍簿本)

●その他必要と認める書類
●以上の書類を町役場へとどける
●共済金が支払われます。
●その他くわしいことは、役場でおたずねください。

●慮しております。
●病気になるに越したことはないが、ひとたび病気になる場合お互いの掛金等、乳幼児(2才未満児)は、老人(七十才以上)が無料になり、一般の被保険者は七割給付を受けられます。

●是非完結していただかねばなりません。早期発見・早期治療をし、健康にしておおきな生活を送るためにも、国保税をぜひ早目に完納ください。また、特段のご理解とご協力を願っています。

●所得税の申告と納税は
●3月15日まで
●納税は便利な振替納税で、所得税の確定申告書の書き方は税務署からお届けしている「所得税の確定申告の手引き」や「申告書の書き方」に説明してあります。が、わからない点は遠慮なく税務署にご相談ください。

●申告期限間近になりますと、税務署の窓口がお済ませから、申告は早めにお済ませください。
●また、納税には、銀行などの預金口座から振替えて納税する振替納税制度を利用できます。手数料が省けてたいへん便利です。

●被害の実態、被災者の負担能勘案のうえ、昭和四十九年度分の町税納付について減免措置を講ずる事になりました。固定資産については税務課まで連絡して下さい。

●物いえぬ動物達に
●いつくしみを
●この法律は、私達に次のことを守るより要請して、このなかには、違反すると処罰されることとあります。ご注意を！

●一、動物を飼うときは、その習性に応じた正しい飼い方をすること。
●二、動物を飼う者は、動物に苦痛を与えたり、人に危害を加えるようになり、十分に愛護と快速で管理の仕方、飼うこと

●三、動物をみだりに苦め、傷つけ、又は殺さないこと。
●これに違反した時は、処罰されることとあります。
●四、犬や猫の飼いは、どうして飼う事ができない事情になった時は、まずもらい手をさがない、もらい手がなく、ときは、寄りの保健所に申し出て引き取ってもらうこと。

●五、捨て犬、捨てねこをしないこと。
●これに違反したときは、処罰されることとあります。
●六、ペット動物の飼いは、動物が繁殖して飼うことがむずかしくならぬよう、飼うため、できるだけ動物の不衛生手術を受けるように努め、また、お互いにすすめ合うこと。
●七、道路、公園等で負傷した動物を発見した時は、飼い主または保健所に通知すること。

自治功労者六名表彰される

●本町の自治に長年勤務し、その功労を認められた職員六名が、この程二十五年度功労の方が全国町村会総会席上で、また二十年功労の方が秋田県町村会総会席上でそれぞれ表彰された。表彰を受けた方々は次のとおりである。

勤続25年表彰



伊藤 長一郎氏



工藤 雷勝氏



佐々木 雄一氏



渡辺 礼吉氏

勤続20年表彰



佐藤 良蔵氏



佐藤 敏英氏

国保税の納付への協力依頼

●国民健康保険の運営についてはつねに心あたまるご協力をいただいておりますが、まだ国保税の未納額が相当多額になっております。

●なかでも四十七年度以前のものが大きいので、二月からの医療費改訂(実質一七、五%の増)にもない、国保財政はいよいよ困窮を極め、毎月一、八〇〇万円の医療費支払いで、そのやりくりが苦

●このたびの豪雪により被害を受けた被災者に対しては心からお見舞い申し上げます。今後の復旧に万全を期せられるようお願いいたします。

●豪雪の被害者に対する町税の減免措置について



保健衛生

3月の業務予定案内

保健衛生課三月の業務予定は左記の通りですので、あたたいご理解と積極的なご参加をお待ちしております。

- ・六日 午前十時 結核予防婦人会研修会
・七日 午前十時 伝染病隔離病舎組合議会

- ・十二日 午後一時 環境美化プロジェクト例会
役場広接室

入学生シーズンも間近になりまして、物価高騰の折、新入学生の諸経費を少しでも軽減するためにランドセルの統一をはかることはできないものか、又、運動会(おにぎり)、遠足の昼食(おやつは学校側で用意)の統一はできないでしょうか。

一町民

狂い出したように上昇しはじめた物価には、誰しも頭を痛めており、ご意見の趣旨はよく理解でき

おしらせ

- ・十二日 午前十時 乳児健康相談 五城目町公民館
・十九日 午後一時 乳児検診 五城目保健所
・二十五日 午後一時半 結核予防婦人会総会 五城目町公民館

- ・二十六日 午後一時 二才児検診 五城目保健所
・二十六日 午後一時 環境美化プロジェクト例会 役場広接室

- ・二十七日 午後一時半 献血推進協議会総会 五城目町公民館
・二十八日 午後一時半 母親学級 五城目町公民館

ごみ(尿)処理等への協力依頼

町広報、チラシ等で数回にわたるようお願いしていますが、各小路等

ます。過日、町内小学校長の集会の席上において、このことをご相談申し上げましたら次のような内容に話がまとまりましたので、ご報告致します。

一、各学校とも現在ではそのような計画はもっておられない。それはあくまでも父兄側の意見により決まることで、学校や教育委員会が統一することは非常に難かしい状況であること。各学校の父兄が是非実行して欲しいとする要望があれば、学校、教委の方でこれを取りあげお手伝いをしていきたい。この

の除雪、排雪が完全に出来てないところが多く、塵芥、し尿の収集処理が順調にいかないところもあると思いますので、次によってあたたかいご理解と力強いご協力を心からお願ひ申しあげます。

・ゴミ収集への協力依頼 一応日程通りに収集しているが小路等で車の入れないところもあ

・犬の飼育者への協力依頼 このことについても広報、チラシ等でいく度もお願いしておりますが、犬の放し飼いは絶対にしてないこと、また放し飼いでないのに、

・し尿収集への協力依頼 し尿の収集についても塵芥と同様であるが、車の入れない小路等は隣近所協力しあって、せめて各

ことについては町内各PTAの研修課題として四十九年度において検討してもらうため取りあげていきたい。

二、運動会や遠足の昼食を統一する件は、児童生徒の情操教育面から考慮すると、日常は給食で統一された昼食にあずかっているもので、一年に二回位は、その子どものし好に合った弁当を持たせてやるのが、親子の愛情を深めるきずなにもなるし、その経費は常軌の範囲を越えない判断ではない、楽しい運動会や遠足にしてほしい。

●尚相談にお出の方は社会福祉協議会(隣室)へご連絡下さい。

家庭の便所にホースが届く程度に除雪、排雪に特段のご努力をお願いし、お互いに住みよい環境にしたいものです。

・犬の飼育者への協力依頼 このことについても広報、チラシ等でいく度もお願いしておりますが、犬の放し飼いは絶対にしてないこと、また放し飼いでないのに、

・し尿収集への協力依頼 し尿の収集についても塵芥と同様であるが、車の入れない小路等は隣近所協力しあって、せめて各

◆一口加入の方 (二口 一、〇〇〇円) 石井幸一、越高儀市、石井兼夫 金野義之助、石井長四郎、工藤善之助

どうもありがとうございます。今後共よりしくお願い申し上げます。 五城目町社会福祉協議会

心配ごと相談所開設日 変更のお知らせ いままで毎週水曜日開設していた心配ごと相談所を次のように変更いたしますので、いままでも以上にご利用下さるようお願いいたします。

一、毎週 木曜日 午前九時から午後四時まで 役場内心配ごと相談所 (旧農協役員室)

●尚相談にお出の方は社会福祉協議会(隣室)へご連絡下さい。

農協会館竣工記念作文 今後の農業



長谷川 恵梨子

私の家は、農家ではありません。商業を営んでいます。でもそれだけに、農家の収入が悪いと品物の売れ行きが悪くなり、農家とのつながりは大きいにあります。価格の変動が大きい野菜

減反が進んだ田圃、後継者が少なくなると、農家の収入が悪いと品物の売れ行きが悪くなり、農家とのつながりは大きいにあります。価格の変動が大きい野菜減反が進んだ田圃、後継者が少なくなると、農家の収入が悪いと品物の売れ行きが悪くなり、農家とのつながりは大きいにあります。価格の変動が大きい野菜

業経営はどうでしょうか。野菜(西洋野菜なども)米、果実の他肉食が向上している現在では鶏舎を建てたり、豚を養うのもよい方法かと思ひます。種類の生産にたよっては、冬の出かきもせざるをえません。この間、新聞に息子が出かきに行つたさびしさに耐えきれず老人が自殺したという記事が載つていました。家族がいっしょにいないということ、どんなにかせぎの必要を少なくするために、多角的農業で冬でも収入を得ることが出来る農業をしなければならぬと思ひます。その時の技術指導や資金は、もちろん農業協同組合が力になってくれるでしょう。

だいたい、農家に後継者が少なくなると、農家の収入が悪いと品物の売れ行きが悪くなり、農家とのつながりは大きいにあります。価格の変動が大きい野菜減反が進んだ田圃、後継者が少なくなると、農家の収入が悪いと品物の売れ行きが悪くなり、農家とのつながりは大きいにあります。価格の変動が大きい野菜